

2017年度（2018年3月期） 第3四半期 決算補足説明資料

2018年2月2日

阪急阪神ホールディングス株式会社

9042 <http://www.hankyu-hanshin.co.jp/>

連結損益比較表 (サマリー)

	2017年度3Q末	2016年度末	比較増減	
連結子会社	92社	93社	△1社	増加：2社 減少：3社
持分法適用関連会社	11社	11社	-	
合計	103社	104社	△1社	

(単位：百万円)

	2017年度 3Q累計	2016年度 3Q累計	比較増減	増減率	備考
営業収益	541,376	537,685	+3,690	+0.7%	
営業利益	84,491	82,141	+2,349	+2.9%	次ページ参照
営業外収益	10,419	9,756	+662		持分法による投資利益 +555
営業外費用	9,425	10,481	△1,056		
経常利益	85,485	81,416	+4,068	+5.0%	
特別利益	10,576	2,201	+8,375		工事負担金等受入額 +9,007
特別損失	10,914	1,104	+9,810		固定資産圧縮損 +8,881
親会社株主に帰属する 四半期純利益	57,333	57,382	△49	△0.1%	税金費用 +2,458
(参考)					
減価償却費	39,352	39,115	+237		
金融収支 (A) - (B)	△6,431	△7,575	+1,143		
受取利息及び配当金 (A)	1,193	981	+212		
支払利息 (B)	7,625	8,557	△931		

セグメント別営業成績 (サマリー)

【当期業績のポイント】

不動産事業のマンション分譲において、当期の竣工・引渡が第4四半期に集中することから、分譲戸数が前年同期を下回ったものの、旅行事業においてヨーロッパ方面の集客が増加したことや、インテイクメント・コミュニケーション事業においてスポーツ事業が好調であったこと、また国際輸送事業において航空輸送を中心に堅調に推移したこと等により、増収・増益

(単位：百万円)

	都市交通	不動産	インテイクメント・ コミュニケーション	旅行	国際輸送	ホテル	その他	調整額	連結
営業収益									
2017年度3Q累計	177,446	134,596	89,648	26,715	61,703	50,811	28,012	△27,558	541,376
2016年度3Q累計	178,444	146,498	86,055	22,989	52,699	49,766	28,352	△27,120	537,685
比較増減	△998	△11,902	+3,592	+3,726	+9,004	+1,045	△340	△437	+3,690
営業利益									
2017年度3Q累計	34,999	26,638	16,781	3,060	2,368	1,929	1,064	△2,350	84,491
2016年度3Q累計	34,759	29,375	14,904	770	1,042	2,485	807	△2,003	82,141
比較増減	+240	△2,736	+1,876	+2,289	+1,326	△556	+256	△347	+2,349

都市交通セグメント

連結子会社数の減少等による減収 約△28億円
(株式会社いいなダイニングの持分法適用関連会社化等)

連結子会社数の減少等により減収となったものの、鉄道事業において阪急線・阪神線が堅調に推移したこと等により増益

	2017年度3Q累計	2016年度3Q累計	比較増減	増減率
営業収益	177,446	178,444	△998	△0.6%
営業利益	34,999	34,759	+240	+0.7%

(単位：百万円)

不動産セグメント

梅田地区をはじめとした賃貸ビルが堅調に推移したものの、マンション分譲戸数が前年同期を下回ったこと等により、減収・減益

【参考】マンション分譲戸数[当社グループの持分戸数]：△264戸（前年同期 598戸 → 当期 335戸）

(※) 通期のマンション分譲戸数は、約1,200戸（前期 1,087戸）を見込む

	2017年度3Q累計	2016年度3Q累計	比較増減	増減率
営業収益	134,596	146,498	△11,902	△8.1%
営業利益	26,638	29,375	△2,736	△9.3%

(単位：百万円)

《都市交通》 鉄道運輸成績

《阪急電鉄》

	収 入				人 員			
	2017年度3Q累計	2016年度3Q累計	比較増減	増減率	2017年度3Q累計	2016年度3Q累計	比較増減	増減率
	百万円	百万円	百万円	%	千人	千人	千人	%
定期外	47,577	47,207	+370	+0.8	241,354	239,623	+1,731	+0.7
定期	25,170	24,741	+428	+1.7	256,681	252,439	+4,242	+1.7
うち通勤	21,558	21,144	+414	+2.0	176,568	172,985	+3,583	+2.1
うち通学	3,611	3,597	+14	+0.4	80,113	79,454	+658	+0.8
合計	72,747	71,948	+798	+1.1	498,036	492,062	+5,973	+1.2

《阪神電気鉄道》

	収 入				人 員			
	2017年度3Q累計	2016年度3Q累計	比較増減	増減率	2017年度3Q累計	2016年度3Q累計	比較増減	増減率
	百万円	百万円	百万円	%	千人	千人	千人	%
定期外	16,446	15,990	+455	+2.8	90,604	88,358	+2,246	+2.5
定期	8,915	8,737	+177	+2.0	92,799	91,076	+1,723	+1.9
うち通勤	7,951	7,783	+167	+2.1	72,526	71,096	+1,429	+2.0
うち通学	964	953	+10	+1.1	20,273	19,979	+293	+1.5
合計	25,362	24,728	+633	+2.6	183,404	179,434	+3,969	+2.2

- (注) 1. 収入は百万円未満を、人員は千人未満をそれぞれ切り捨てて表示しています。
 2. 阪急電鉄の定期外収入・人員には、P i T a P a 区間指定割引運賃適用の収入・人員を含んでいます。
 3. 阪急電鉄・阪神電気鉄道ともに、第1種鉄道事業及び第2種鉄道事業の合計です。

エンタテインメント・コミュニケーションセグメント

阪神タイガースがクライマックスシリーズに進出するなどスポーツ事業が好調であったことや、ステージ事業の各公演が好評を博したこと、またコミュニケーションメディア事業においてケーブルテレビの加入世帯数が増加したこと等により、増収・増益

	(単位：百万円)			
	2017年度3Q累計	2016年度3Q累計	比較増減	増減率
営業収益	89,648	86,055	+3,592	+4.2%
営業利益	16,781	14,904	+1,876	+12.6%

旅行セグメント

海外旅行においてヨーロッパ方面の集客が増加したことや、国内旅行においても集客が堅調に推移したこと等により、増収・増益

	(単位：百万円)			
	2017年度3Q累計	2016年度3Q累計	比較増減	増減率
営業収益	26,715	22,989	+3,726	+16.2%
営業利益	3,060	770	+2,289	+297.2%

国際輸送セグメント

日本法人や東アジア・欧州の海外法人において、航空輸送を中心に堅調に推移したこと等により、増収・増益

(単位：百万円)

	2017年度3Q累計	2016年度3Q累計	比較増減	増減率
営業収益	61,703	52,699	+9,004	+17.1%
営業利益	2,368	1,042	+1,326	+127.3%

ホテルセグメント

2017年3月にレム六本木が開業したこと等により増収となったものの、既存のホテルの宿泊売上が前年同期を下回ったことやレム六本木の開業に伴う費用を含め諸経費が増加したこと等により減益

(単位：百万円)

	2017年度3Q累計	2016年度3Q累計	比較増減	増減率
営業収益	50,811	49,766	+1,045	+2.1%
営業利益	1,929	2,485	△556	△22.4%

連結貸借対照表

(単位：百万円)

	2017年度3Q末	2016年度末	比較増減	備考																																	
資産の部	流動資産	284,932	269,992	+14,940	販売土地及び建物 +26,124 受取手形及び売掛金 △15,534																																
	固定資産	2,103,172	2,079,839	+23,333	投資有価証券 +17,994																																
	資産合計	2,388,104	2,349,831	+38,273																																	
負債の部	流動負債	405,357	419,291	△13,934	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>2017年度3Q末</th> <th>2016年度末</th> <th>比較増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>借入金</td> <td>792,888</td> <td>788,931</td> <td>+3,956</td> </tr> <tr> <td>社債</td> <td>92,000</td> <td>102,000</td> <td>△10,000</td> </tr> <tr> <td>コア・リアル・エース</td> <td>20,000</td> <td>-</td> <td>+20,000</td> </tr> <tr> <td>リース債務</td> <td>7,927</td> <td>8,591</td> <td>△664</td> </tr> <tr> <td>連結有利子負債</td> <td>912,815</td> <td>899,523</td> <td>+13,292</td> </tr> <tr> <td>未払金</td> <td>△26,129</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>長期前受工事負担金</td> <td>+11,113</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		2017年度3Q末	2016年度末	比較増減	借入金	792,888	788,931	+3,956	社債	92,000	102,000	△10,000	コア・リアル・エース	20,000	-	+20,000	リース債務	7,927	8,591	△664	連結有利子負債	912,815	899,523	+13,292	未払金	△26,129			長期前受工事負担金	+11,113		
		2017年度3Q末	2016年度末	比較増減																																	
	借入金	792,888	788,931	+3,956																																	
	社債	92,000	102,000	△10,000																																	
コア・リアル・エース	20,000	-	+20,000																																		
リース債務	7,927	8,591	△664																																		
連結有利子負債	912,815	899,523	+13,292																																		
未払金	△26,129																																				
長期前受工事負担金	+11,113																																				
固定負債	1,133,199	1,125,879	+7,319																																		
負債合計	1,538,556	1,545,171	△6,614																																		
株主資本	795,678	759,875	+35,802	親会社株主に帰属する四半期純利益 +57,333 自己株式 △10,766 支払配当 △9,360																																	
純資産の部	その他の包括利益累計額	35,660	27,074	+8,586	その他有価証券評価差額金 +7,735																																
	新株予約権	-	496	△496																																	
	非支配株主持分	18,208	17,213	+994																																	
	純資産合計	849,547	804,659	+44,888																																	